

参院選へスタート



2022年 新しい政治を

新年おめでとうございます。

昨年のご支援、ご協力に心から感謝いたします。さいとう和子さんの議席奪還を果たせず、はたの君枝さんの議席を失ったことは残念でなりません。かならず捲土重来を期す決意です。

市民と野党の共闘は、自公政権を追いつめる大きな力を発揮しました。南関東3県では33小選挙区での自公と野党共闘の力関係を、前回の26対7から22対11まで押し上げる成果をおさめました。

政治を変える道は共闘しかありません。総選挙の教訓に学び、自力をつよめ、夏の参議院選挙で市民と野党の共闘の発展と日本共産党の躍進を勝ちとり、党創立100周年を自公政治に代わる新しい政治=政権交代への大きなうねりのなかで迎える決意です。

日本共産党委員長・衆議院議員 **志位 和夫**
副委員長・参議院議員 **田村 智子**
参議院千葉選挙区予定候補 **さいとう和子**



“新春のつどい”

政治を語る トーク集会

“たむとも”さんこと田村さんと何でも聞いてみましょう。

1/30(日)
午後2時～3時半
初石公民館



田村 智子
参院選(比例区)予定候補



さいとう 和子
参院選(選挙区)予定候補

コロナ感染の状況によって開催を変更する場合があります。

早期に3回目の ワクチン接種を!!

① 新型コロナ感染症の拡大が年末に一段落して一安心かと思えましたが、今、第6波を迎えています。

② 新たな変異株の急激な拡大に対して、日本共産党は、国民の命を守る緊急対策を国に求めました。

③ 重症化リスクの高い高齢者を中心に3回目のワクチン接種

④ 高齢者施設&医療機関の定期検査、無料PCR検査

③ 有症者の自宅待機、地域医療機関の連携と体制強化

④ 発熱外来の体制支援の補助金の復活、診療報酬引上げ、保健所の職員増と体制強化

※ ※ ※ 国民の皆さんといっしょに声をあげ、政府や市の対策を改善させ

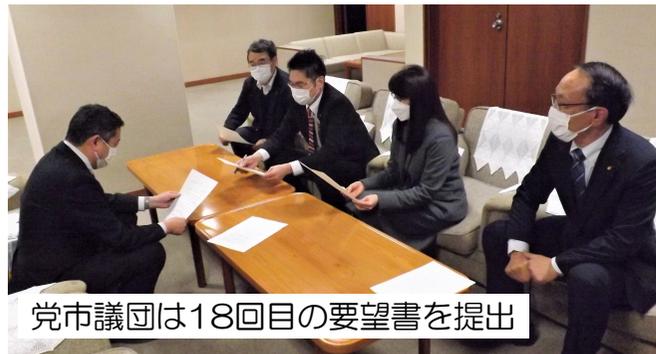
① 昨年末から無料PCR・抗原検査が受けられる
② 3回目のワクチンの接種を前倒しで実施
③ 東部公民館などでネット



無料で検査ができます

＜ウエルシア＞
南柏西口店 7160-7898
流山向小金店 7175-3705
流山野々下店 7141-7030

④ 予約のサポート線へ
予約の電話を50回引続き、より改善を求めていきます。



党市議団は18回目の要望書を提出

なんでも相談

- ・法律/年金/税金/仕事
 - ・保育/学童/教育
 - ・介護/家族等々
- コロナ禍で困っていること、その他なんでも気軽に、ご連絡下さい。

高橋市議7人 090-6565-1749
akr-takahashi@jcom.zaq.ne.jp

2022.1 第218号

ニュース わかば

日本共産党流山東部後援会

〈部内資料〉

発行責任者 安藤次子 TEL 090-6565-1749

東部市民プールは継続して

年末(12/26)の忙しい中、市から「市民プール廃止」について説明会が開かれました。

参加された皆さんの意見は、「東部地域の貴重な施設を存続・維持してほしい」「これ以上の地域格差を拓げないで…」と、市政に対する疑問・不満が出されました。

・廃止ありきで考えているのでは。東部地域だけがなくなる。自治会長が集まると、東部地域だけが置いてきぼりになっていると。

・利用者が減ったのは老朽



化と衛生面の問題も影響。大規模改修の計画があったのに廃止はおかしい。

・東小プールでの安全性は確保されているのか、母親として不安。小さい子どもを持つ家族は、遊ぶ場所が少ない。市としての政策を感じられない。

・小学校のプールは幼児が遊ぶのには適していない。コースが少なくなると本格的に泳ぐ方には不便。

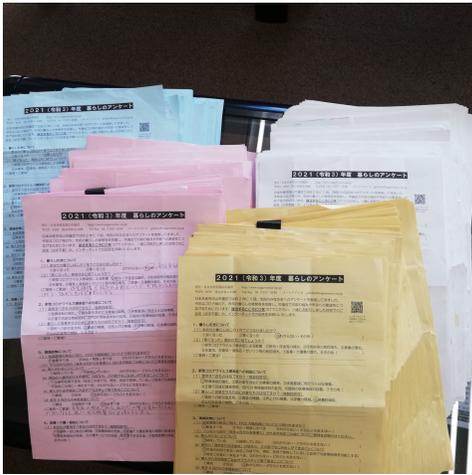
・施設が無くなるという重要な話。自治会に書面で回して意見を聞く方法も。

・改修すれば10年は使用可能かと。お金の掛け方の不均衡が井崎市政にはある。

・可動式の屋根や霧のシャワー等々を設置して。



プール廃止して駐車場に東小学校のプール代用



寄せられた沢山の返信

「暮らしのアンケート」に今までで**1292通**が寄せられています。

生活品の値上がりで苦しい、指定ゴミ袋に納得かない等の声が一杯。暮らしや市政への要望、交通安全の対策等、一つ一つに、しっかりと対応していきます。



QRコードから回答ができます



東部公民館での説明会

“あきら”のホッと

わが家は植物園?!

咲き終わった胡蝶蘭を沢山頂きました(持ち込まれました?!)。他会派の方が当選祝いでもらって、処分に困ったようです。

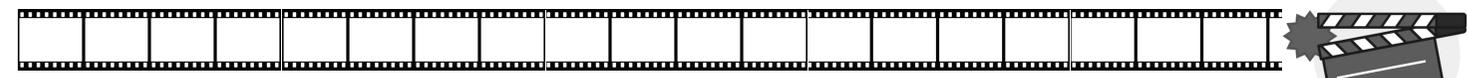


ほとんど根腐れ状態で、しかも冬の寒さをどう乗り越えるか、厳

しい条件です。夜はビニールの囲いに避難し、乾燥に注意して…早く、春よ来い~♪。



↑花芽が…寒さよけ➡



映画紹介

「国境の夜想曲」

2020年 伊、仏、独 100分
監督 ジャンフランコ・ロージ
2/11 ヒューマントラスト有楽町など

2020年のヴェネチア国際映画祭で3冠に輝いたドキュメンタリーです。イラク、クルディスタン、シリア、レバノンの国境地帯に暮らす市井の人々を、3年以上の歳月をかけて撮影したもので、同地域は2001年の米同時多発テロから2010年のアラブの春、そして現在まで、テロリズムや外国の軍隊などにより、多数の人々が犠牲になっています。

映画の舞台は、アラブの春以後、不安定な状況の続く国境地帯。残された母親たちは死を悼みながら、子どもたちは癒えない傷を抱え、精神病院では政治を問う演劇が行われていました。それでも彼らは、その場所でわずかな希望を見いだそうと生きていました。(松ヶ丘・映画プロデューサー 北村真平)

わずかな希望を見出そうと…